

【新商品発売のお知らせ】

日本製リポソームがついに誕生！栄養成分の吸収を高める“飲む点滴サプリメント”
「クリニエンス リポソームサプリメント」新発売！

11/19(金)～「リポソームセラミド」「リポソームNMN」「リポソームビタミンC」の販売開始
グルコシルセラミドは日本初

ヒトの細胞膜を再現したリン脂質の二重膜構造を持つナノサイズの人工膜小胞「リポソーム」。栄養成分をリポソームで包むことで、直接細胞に薬剤や栄養を届け、生体内利用率を高めることができる薬物送達テクノロジー(ドラッグデリバリーシステム/DDS)です。アビストメディカル株式会社(代表:戸川慶亮)は、この経口吸収を高めるリポソーム技術を食品に応用した、国産リポソームの開発に成功し、11月19日(金)よりリポソームサプリメント「Clinience(クリニエンス)」の販売を開始します。

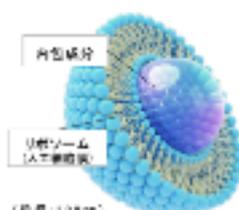
■日本製として初のグルコシルセラミドのリポソームサプリメントを開発

国内のリポソームサプリメント市場では、リポソームビタミンC製品がほとんどの中、アビストメディカルでは、ビタミンCをはじめ、近年話題の若返り成分のNMNや日本製として初となるグルコシルセラミドのリポソーム化に成功。細胞膜の製造過程に起きる安定性の問題や体内に摂取されるまでのメカニズムに適正なリポソームを製造するのは非常に難しく、さらに、それぞれ異なる大きさや構造、性質の栄養素を高い基準で内包させる技術の開発には時間がかかり、約2年にわたる研究・試験の末、日本製リポソームサプリメント「Clinience」が完成しました。

■点滴のような効果をサプリメントによる摂取で細胞にダイレクトに届ける

リポソームは、ヒトの細胞膜と同じ性質・構造で小腸から吸収されやすい特徴を持ち、リポソームに内包された成分の生体内利用率を高めることができます。単に体内に栄養が入り込むだけではなく、通常通り抜けられない細胞膜を突破し、細胞に直接リポソームが取り込まれるため、点滴のような効果が期待できます。

【リポソームの構造】



【細胞膜を通り抜けて直接細胞に栄養を届ける「ダイレクトセル」】



■医師監修のもとで生まれた高精度・高品質の日本製リポソーム

私たちが提供するリポソームは、全国の医療・研究機関と連携し、長年にわたり医療用リポソーム製剤を提供してきたノウハウと、医師監修のもとで生まれた高精度・高品質のアビストメディカル独自の日本製リポソームです。

【特徴①】胃酸に強く腸まで届く

高い腸管吸収を実現させるために胃酸で壊れないようPH2の強酸性にも耐えられる設計で製造することに成功しました。

【特徴②】100nm均一の高精度リポソーム

当社アビストメディカルのリポソームは、ヒトの細胞の約300分の1となる100nmサイズの粒子で均一化した高精度のリポソームです

【特徴③】常温保存・長期保存が可能な粉末化

液状のリポソームは膜同士がくっついてしまったり、膜が壊れてしまったりと安定せず、品質の保証が難しいため、当社ではリポソームを粉末にすることで安定性を高め、常温による長期保存を実現しています。さらにリポソームは熱に弱い性質があるため、粉末化の際は「フリーズドライ加工」を採用しています。

【人口胃液・腸液での粒度安定性試験】

